

貼り直しができる「遅延粘着型」屋根下葺材

TADIS
Self
セルフ

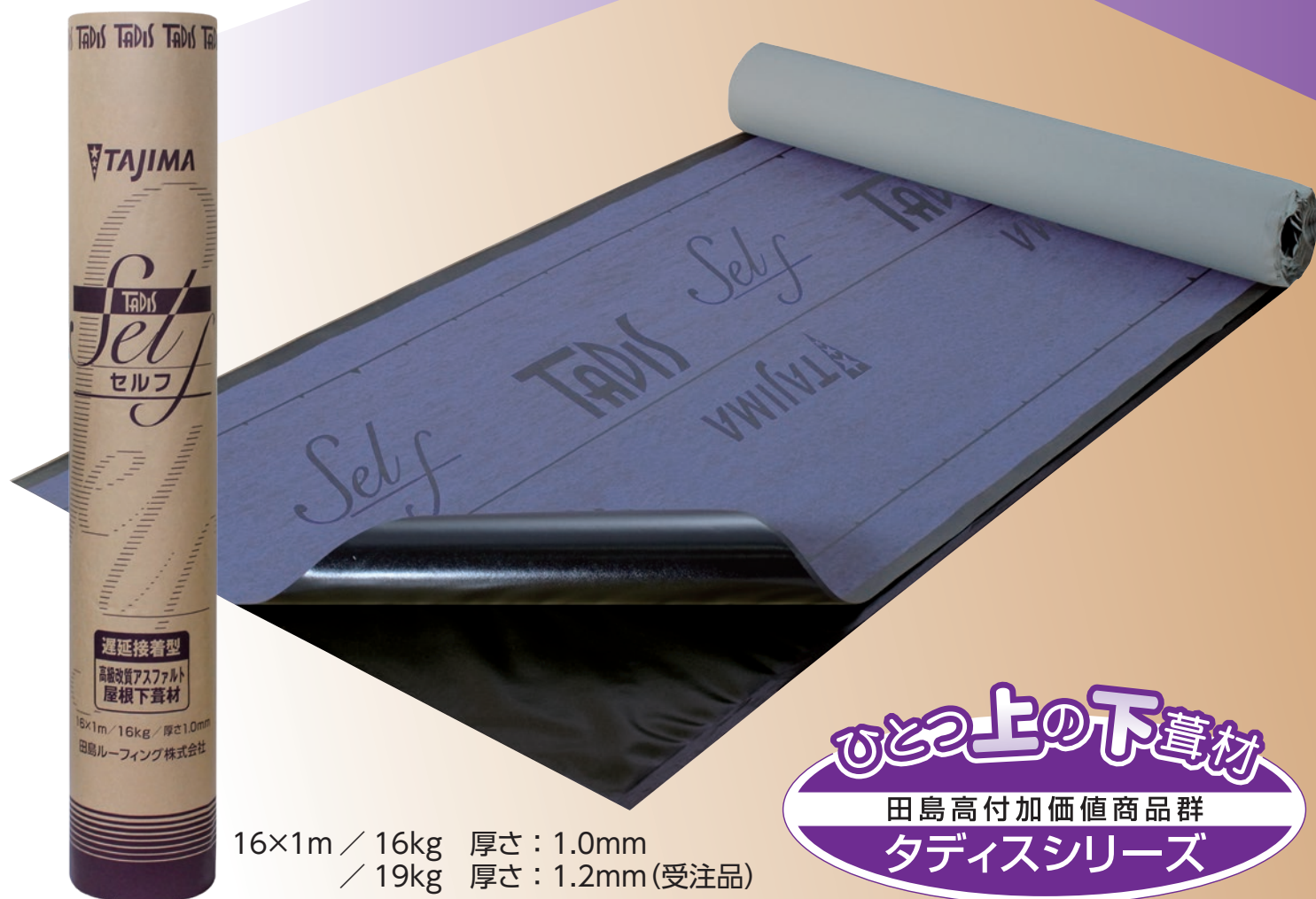
“貼り直し可能な粘着層付下葺材”という
ユニークな視点から生まれた
タディス セルフ。

貼りつけた直後なら簡単に剥がせて、
再び貼り直すことができます。

貼りつけ後約2時間、
強固な粘着力と防水効果が
発揮されます。

これが遅延粘着型ルーフィングの
時間差効果。

粘着系下葺材の新しいスタイルです。



16×1m / 16kg 厚さ：1.0mm
/ 19kg 厚さ：1.2mm (受注品)

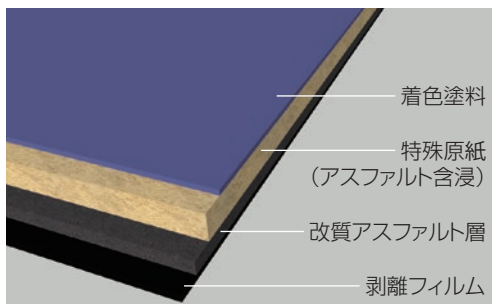
ひとつ上の下葺材

田島高付加価値商品群
タディスシリーズ

粘着系下葺材の新しいスタイル。タデイスセルフ

製品構成

【構成図】



1 巻 長 さ	16m	
1 巻 重 量	16kg	19kg
製 品 幅	1m	
製 品 厚 さ	1.0mm	1.2mm

※数値は代表値であり、実際の製品寸法と異なる場合があります。

タデイスセルフは、当社独自の製法によって作られた基材の下面に、改質アスファルト層を塗布した構成になっています。基材は原紙に有機合成繊維を混入することにより、引裂強度と寸法安定性の向上を図っています。

特 徴

タデイスセルフは、下地や隣り合わせのルーフィングに貼りつけるとき、貼りつけ直後にはさほど強く粘着しないようにつくられています。そのため貼り違えたときなど、簡単に修正できます（一人施工が可能）。しかし数時間後には、対象下地によくなじんで強固に粘着し、防水効果を発揮します。

※温度環境や下地の種類によっては、施工時にタッカーによる仮留めが必要になる場合があります。

下地合板に対する粘着性の比較



ルーフィング同士の粘着性の比較



施工時表面温度23℃、屋外放置2時間（表面温度38℃）

釘穴シーリング性

屋根下葺材において重要とされる釘穴シーリング性においても、優れた性能を有しています。

釘穴シール性	タデイスセルフ	アスファルトルーフィング940
漏水個数／試験体数	0／10	3／10

試験方法：日本防水材料協会規格「改質アスファルトルーフィング下葺き材ARK04[※]」に準じる。

※各試験値は代表値であり、保証値ではありません。

田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>

東京
大阪
札幌
仙台

〒101-8575 千代田区岩本町3-11-13
〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5
〒060-0042 札幌市中央区大通西6-2-6
〒980-0021 仙台市青葉区中央1-6-35

TEL 03-5821-7713
TEL 06-6443-7450
TEL 011-221-4014
TEL 022-261-3628